

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ろうきんは持続可能な開発目標（SDGs）を実現しています。

誰ひとり取り残さない
金融サービスを、
これからずっと。

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

ろうきん

“ろうきん運動”と“SDGs”

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

組合員のためのろうきん運動の推進が“実は”SDGsの達成につながっています！

ろうきんは、組合員やはたらく人の「可処分所得向上」や「お金に関する知識の向上」をめざし、労働組合と一緒にセミナーや学習会の開催などに取り組んでいます。また、ろうきんでお預かりしたお金は、組合員のニーズに応じた融資やESG投資などに活かされています。労働組合をはじめとする会員のみなさんの組合員とその家族の暮らしを守るために行う“ろうきん運動”の推進が“実は”SDGsの達成につながっているのです。

ろうきんの取り組み
(ろうきん運動の推進)

組合員(勤労者)の生活向上

金融アクセスの改善

社会的課題の解決

SDGsの達成！

詳しく知りたい方はこちらから
https://all.rokin.or.jp/about/rokin_sdgs/

誰ひとり取り残さない
金融サービスを、
これからずっと。

生活応援バンク
ろうきん

カーライフを応援する、頼れる補償

マイカー共済

自動車総合補償共済

マイカー共済で、より快適なカーライフをお過ごしください。

補償内容 おすすめ安心タイプ

基本補償

ご自身や同乗者の補償

人身傷害補償

最高5,000万円

大きな事故の場合でも、
相手方への賠償が無制限なら安心！

対人賠償 対物賠償

無制限

車両損害補償

愛車のさまざまな損害を補償

一般補償

代車費用等を補償

付随諸費用補償

特約

無過失事故のトラブルを弁護士に相談できます。

弁護士費用等補償特約

事故対応

- 休日・夜間を問わず、24時間365日事故受付
- 示談交渉サービス付き（対人・対物賠償事故に限ります）

サポート体制

●マイカー共済ロードサービス

自走不能な場合のレッカー車または積載車による搬送

30分以内の路上クイックサービス

●燃料切れの時のガソリンまたは軽油お届けサービス

脱輪・落輪等引き上げサービス

●車検・修理・点検は全国ネットのこくみん共済 coop 指定整備工場で!!

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき（契約概要・注意喚起情報）」を必ずご覧ください。

自賠償共済とあわせてのご加入をおすすめします。

「もしも」に備え「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

公式キャラクター
ビットくん

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

れんごう福井

平和幸せ道ひらく

No.317 2023. 7.25発行

発 日本労働組合総連合会
行 福 井 県 連 合 会

発行人 橋 岡 克 典

〒918 福井市問屋町1丁目35
-8231 TEL(0776)27-5556
FAX(0776)27-2472

定価 年間480円（会員の購読料は会費の中に含む）

ホームページURL
<http://rengo-fukui.main.jp/>

フェイスブックURL
<https://ja-jp.facebook.com/rengo.fukui>

ご安全に！連合福井第18回安全衛生大会

7月5日（水）、全国安全週間に合わせて労働安全衛生意識を高めてもらうため、県内3会場をWEBでつないだサテライト方式で第18回安全衛生大会を行いました。

冒頭の主催者挨拶で矢野会長は、自身の現場時代の経験を踏まえ「安全第一」の重要性について語り、『病は気から』というように、よりよい働き方や生活環境は健康な心身があってこそもの。労働災害はここまでやれば発生しないということはなく、安全衛生大会を機に改めて労働安全の重要性を再確認してほしい。」と述べました。

前半の基調講演「連合労働安全衛生の取組み指針のポイント」では、連合労働法制局・小菅局長を講師に、5年に一度見直される第6次（2023年～2027年度）の取組み指針のポイントについて講演いただきました。事業者、労働者自身、労働組合のそれぞれの役割について触れながら、事業者に求めている具体的な内容で見直された箇所を中心に説明をいただきました。

後半の基調講演「令和4年の福井県内の労働災害の動向」では、福井労働局・青山健康安全係長から県内の労働災害発生状況について報告していただきました。新型コロナウイルス感染症によるものを除いても死傷者数・死者数は令和3年を上回っており、より一層の安全意識を持ってほしいと話されました。

加盟単組からの事例報告では、パナソニックライティングシステムズ労働組合福井支部・寺嶋執行委員長から自社の安全への取り組みを紹介いただきました。安全意識の醸成と定着推進に向けた3F（不安、負担、不満）や困りごとの吸い上げ、特徴的な災害事例とその対策などについて報告をいただきました。

閉会挨拶を務めた連合福井 米谷安全・福祉委員長は、「地道に組合員の安全を鑑みて、気持ち良く安全に働ける職場風土や意識醸成を図ってほしい。労使で話し合いながら、安全な職場づくりに向けて取り組んでもらいたい。」と訴え締めくくりました。

メイン会場のユニオンプラザ福井

丹南会場のサンドーム福井管理会議棟

嶺南会場の教賀市あいあいプラザ

ミドリ安全の安全保護具の展示ブース

たくさんの安全保護具を見る参加者の皆さん

事例報告をする
パナソニックライティングシステムズ労働組合
福井支部 寺嶋執行委員長

閉会挨拶をする米谷安全・福祉委員長

福井労働局・労使団体 合同安全パトロール

令和5年度の「全国安全週間」スローガン

高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場

7月1日から7日までの全国安全週間に合わせて、福井労働局、福井県経営者協会、連合福井の3者で合同パトロールを行い、昨年に引き続き、福井駅前電車通り北地区A街区第一種市街地再開発事業施設新築工事の現場を視察しました。特別朝礼では福井労働局 田原局長からの訓示の後、連合福井 矢野会長からは日々の取り組みに対する激励を送り、経営者協会 山埜専務理事からも、福井の中心地の起爆剤となる施設の建設に携わられている従事者に敬意が示されました。

そのあと建設作業場に移動し、各所を確認してまわりました。資材等は整理整頓されており、熱中症対策としてミスト付きの通路や冷却室、休憩施設も完備されていました。段差がある通路には警戒用テープ（黄色と黒のトラテープ）が施されるなど、安全対策は徹底されていました。

講評にあたっては、矢野会長から工場長の安全に対する姿勢に敬意を表し、「多くの事業者が混在する中であって、作業場全体に挨拶が行き届いていることも含め、職場風土に感銘を受けた。」と述べました。

本再開発事業は北陸新幹線開業に向けた福井市内再開発の目玉となっており、北陸で2番目に高い高層建築物としても県民の注目の的となっています。工期は目前に迫っていますが、安全対策を引き続き徹底し、気持ちよく開業を迎えられるよう願ってやみません。



福井労働局 田原局長からの訓示



熱中症対策としてミスト付き通路と冷却室も完備



矢野会長から講評



建設中のホテル棟

6月は連合「男女平等月間」です

福井労働局への要請・意見交換

連合福井・男女共同参画推進委員会は、6月の連合男女平等月間に合わせて、福井労働局への要請と意見交換会をユニオンプラザにて行いました。福井労働局からは雇用環境・均等室の吉崎室長と村木室長補佐が出席され、連合福井からは男女共同参画推進委員4名、地協女性委員会からも4名が出席しました。

始めに、男女共同参画推進委員会の貴場委員長から吉崎室長に要請書を手渡し、要請内容について見解をいただきました。続いて、意見交換会では産業別の女性比率や管理職に占める女性の割合など、県内の女性労働者の状況について説明をいただいた後、男性の育児休業取得状況や女性の管理職登用の実態について意見を交わしました。

世界経済フォーラムが6月に発表したジェンダーギャップ指数では、日本は146ヶ国中125位と厳しい状況が続いていることから、さらに運動を強化していかなくてはなりません。

要請内容は次の通りです。

1. 雇用創出と生活困窮者の支援
2. 仕事と育児・介護、不妊治療等が両立できる就業環境の整備
3. 女性の活躍とジェンダー平等で多様性を認め合う社会の実現



【吉崎室長(右)に要請書を手渡す貴場委員長(左)】

県内3カ所で街頭行動

丹南地区 6月1日(木)

@ハーツたけふ店



福井地区 6月5日(月)

@JR福井駅西口



嶺南地区 6月6日(火)

@敦賀市白銀交差点



2023 最賃学習会を開催!!

2023春闘における賃金上昇率が30年ぶりの高水準となった一方、消費者物価の前年比上昇率も41年ぶりに4%台に達し、実質賃金の前年比減少が続いています。

そうした中、早くも2023年度の最低賃金の引上げ額に注目が集まっていますが、連合福井としても福井地方最低賃金審議会における審議を前に、最賃対策委員会(審議会委員)のメンバーに加え、最低賃金に関する基礎知識や福井県の状況について学びたいと、産別構成組織からメンバーが集まり、6月21日(水)に『2023年度最賃学習会』を開催しました。

はじめに、福井地方最低賃金審議会労働者委員の連合福井・玉川副事務局長から福井県における最低賃金の現状について報告を行い、隣接県や全国平均と比べて格差が拡大している状況などを説明しました。また、特定最低賃金4業種(繊維・電気・機械・百貨店総合スーパー)の必要性審議が難航している課題についても共有しました。

学習会の内容としては、連合本部より労働条件局長江部長を講師に迎え、普通の人々が普通に生活するのに必要な生計費を算出した『連合リビングウェイジ』について深掘りしました。急激な物価上昇が労働者の生活に直接的に影響が出始めており、労働者の生計費から最低賃金について考えていき、審議会に向けた基礎学習となりました。



閉会あいさつをする最賃対策委員会 小林委員長



講師を務めていただいた連合労働条件局 江部長

福井県立大学経済学部での寄付講座を開講中!

4月に開講した「寄付講座」は半分を終え、後半の講義に入っています。学生の皆さんに働くうえで知っておいてほしいこととして、春闘や労働組合のことだけでなく、ハラスメントやメンタルヘルス対策についても講義してきました。第9回には、学生を巻き込んだ形のパネルディスカッションを行い、『フリーランス』についてみんなで考えました。

連合福井のホームページでは、各講義終了後にその内容や講義風景をまとめてブログ記事にしていますので、ぜひご覧ください。



第5回 連合福井 岡本局長



第6回 連合福井 米谷副会長



第7回 福井県労協 城戸相談員



第8回 県教組 上埜副執行委員長



第9回 【コーディネーター】 福井県立大学 経済学部 渡邊 教授



第9回 【パネリスト】 連合総合組織局 河野総合局長(左) ウーバーイーツユニオン 長坂書記長(中央) 福井県立大学 経済学部 今池教授(右)



パネルディスカッションの様子



HPはコチラのQRコードから!

連合福井ゴルフコンペ開催

連合福井 安全・福祉委員会が主催するスポーツ事業として連合福井ゴルフコンペを2会場で開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で数年ぶりの開催となりましたが、多くの組合員の皆さまにご参加いただきました。

今後もスポーツを通じて交流を図り、日ごろの労働運動につなげていけたらと思います。

福井会場

日 時：2023年5月29日(月)
会 場：福井国際カントリークラブ
参加者：22名
結 果 優勝 土井 健治(運輸労連)
2位 野田 哲生(県会議員)
3位 小林 一(電機連合)

敦賀会場

日 時：2023年6月9日(金)
会 場：敦賀国際ゴルフ倶楽部
参加者：17名
結 果 優勝 灘村 徳人(北陸労金)
2位 寺田 英樹(労協)
3位 田村 直人(電力総連)